

# 夢に向かって挑戦する子ども

どんなことをしているの？ 富士見小学校では こんなスタートカリキュラムに取り組んでいました！

1学年フロアをのぞいてみると…

目で見て分かる



オープンスペースを生かした  
空間づくり



友達ができる

自分でできる



教室をのぞいてみると…

登校後、提示された手順を確認しながら、朝の支度。それが終わると、朝の会が始まるまでは“のんびりタイム”。一人で粘土や工作遊びをしたり、友達と一緒に電子ピアノを弾いたり、絵本を読んだり…。自分が好きな場所で、自分が好きな活動をし始めます。オープンスペースを生かした空間づくりによって、あっという間に学年みんなと友達になれそうです。スタートカリキュラムボランティアの方々もいてくださり、子どもたちが安心して過ごすことができる環境が整っていますね。

1校時目は学年みんなで“1ピース集会”。「今日は雨だから、かたつむりにしよう！」先生の伴奏に合わせて歌ったり、手遊びしたり、読み聞かせをしたり…。毎日行ってきた1ピース集会は、これから週1回10分間の集会になっていくとのこと。幼児期の学びと育ちを、少しずつ児童期の自覚的な学びへとつなげていきます。

子どもたちから  
聞こえてきました♪



今うちにトイレに行かなきゃ！  
次は国語だ！  
わたしも弾いてみたい！  
もっと弾けるよ！  
だって、幼稚園でいっぱい習ったから！  
もう“8”だよ！  
見て！もう字も書けるよ！



みんなで“1ピース集会”